

英語 I 学習活動と評価規準

科目の目標 (学習指導要領)	日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
-------------------	--

	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の観点の趣旨	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。	日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解している。

科目の目標 (城東高校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ chunkを意識し、意味の区切れに正しくスラッシュを入れながら読み、概要を把握することができる。(R)</li> <li>・ トピックを聞き取ることができる。(L)</li> <li>・ テキスト概要を2文程度の英語で話すことができる。(S)</li> <li>・ 学習した表現等を利用し、簡単な文を書くことができる。(W)</li> </ul>
-----------------	--

	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の観点の趣旨	英語を聞いたり読んだりして、理解が難しい時でもあきらめずに前後関係から意味を推測するなどして活動を続ける。 また既習事項を用いて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	日常的な話題についての英文を聞いたり読んだりしてその概要を平易な英語で話せたり、書けたりできる。	日常的な話題についての英文を聞いたり読んだりして、適切な chunkingを行い、話し手・書き手の意向や英文の概要をとらえることができる。	語彙・構文・文法・発音等についての知識がある。 また読んだ英文の中で触れられた文化について理解している。

内容のまとめ	目 標	学習活動	評 価 規 準			
			関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
話すこと	・テキストの内容についての英問に適切に英語で答えることができる。	⑥本文の内容についての英問英答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英問がうまく理解できなかった時、確認や繰り返しを求めている。</li> <li>・うまく答えられなくても、何とか伝えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英問に対して、語句や表現を正しく選択し、適切に英語で答えることができる。</li> </ul>	/	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問に対して正しい英語で答えるための語句・構文・文法を知っている。</li> </ul>
	・学んだ文法、構文、語彙を用いて英文が言える。	⑦学習した文法、構文等を用いての自由英作（1文口頭発表）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違うことを恐れず、堂々と発表できる。</li> <li>・うまく言えなくても、何とか言おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した文法・構文等を用いて、正しい英文が言える。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の語彙、構文、文法を熟知し、運用している。</li> </ul>
	・テキストの概要を自分の言葉(英語)で言い表せる。	⑧段落の内容を英語1文で発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違うことを恐れず、堂々と発表できる。</li> <li>・うまく言えなくても、何とか言おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トピックセンテンスを抜き出すのではなく、自分なりの英語を用いて表現できる。</li> </ul>	/	

内容のまとめ	目 標	学習活動	評 価 規 準			
			関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
聞くこと	・トピックを聞き取ることができる。	①テキストを見ずにリスニング	・必要に応じてメモを取るなど、積極的に内容把握に努めている。	/	・聞いた内容についてトピックを把握することができる。	・聞いた英文の中で用いられた語句・構文・文法を知っている。
	・聞いた内容について、1～2語間違える程度で聞き取ることができる。	②ディクテーション（1～2文）	・聞いた英文がうまく理解できなくてもあきらめず継続して聞き取ろうとしている。		・聞いた内容について、1～2語間違える程度で聞き取ることができる。	・聞いた英文の意味内容が正しくつかめるような語句・構文・文法を知っている。
読むこと	・意味の区切れを意識して読める。	③スラッシュリーディング	・大きな声で堂々と音読できる。	・正しい発音、リズム、イントネーションで音読できる。	・意味の区切れを適切に理解できる。	・英文の中で用いられた語句・構文・文法を知っている。
	・テキストの概要を理解できる。	④相互訳（ペアワーク）	・理解できないところは、前後関係から意味を推測したり、互いに教えあったり、教師に質問したりし、諦めずに読み進めている。	・正しい発音で音読できる。	・読んだ内容を正しく読みとることができる。	
	・テキストの概要を簡潔に日本語でまとめることができる。	⑤本文の要約（日本語）	・間違えることを恐れず積極的に英文の概要をまとめようとしている。	・読んだ内容についてまとめ、発表することができる。	・読んだ内容について、単なる和訳に終始せず、自分の言葉でまとめることができる。	・読んだ英文の中で触れられた文化について理解している。

内容のまとめり	目 標	学習活動	評 価 規 準			
			関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
書くこと	・学んだ語句・文法・構文を用いて英文が書ける。	⑨学習した文法、構文等を用いての自由英作(1文筆記)	・必要に応じて辞書等を活用している。	・文法、構文等に従って、正しく書ける。 ・自分の日常生活の場面に当てはまる英文を書くことができる。	/	・学んだ語句・文法・構文を熟知している。 ・様々な語彙を用いることができる。